

- *取り付ける前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使い下さい。
- *この取り扱い説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管して下さい。
- *この商品もしくはこの商品を取り付けた車輛を第三者に譲渡する場合は、必ずこの取り扱い説明書も併せてお渡し下さい。

<h2>スペシャルキャリア</h2>	商品No.	適応車種
	HONDA CB400SF ハイパーVTEC SPEC3 (`04, `05)	6 1 3 5 4

この度はデイトナ「スペシャルキャリア」をお買い上げ頂きまして誠にありがとうございます。
 ご使用前には必ずこの取り扱い説明書をよくお読み下さい。また、取り付け前に必ず商品の内容をお確かめ下さい。
 なお、万一お気づきの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

〈特徴〉

- この商品は GIVI モノロックタイプのケース(汎用モノロックベース付き)を取り付けるためのフィッティングです。ベースは付属しておりません。モノロックケースに同梱のベース、ボルト類をご使用下さい。
- GIVI モノキーケースはご使用いただけませんのでご了承ください。

〈商品内容〉

No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量	No.	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	サポート右側		1	③	六角穴付ボタンボルト	M8×70	2
②	サポート左側		1				

⚠ 警告

「身体や生命に重大な危害を及ぼすと予想される事故の防止」のために必要な事項の表示
 (これらに抵触した場合、死亡または重度の障害に至る事故を誘発します。また第三者の生命や財産をも損ないます。)

- 激しいオフロード走行をしないでください。
- 公道に限らず100km/h以下で走行してください。
- 適応車種以外には使用しないこと。
- 取り付けは確実にを行うこと。走行中にネジ部等が緩まないよう所定のトルクで確実に締め付けること。
 $M6 \dots 1.0 \text{ N} \cdot \text{m} (1.0 \text{ kgf} \cdot \text{m})$ $M8 \dots 2.2 \text{ N} \cdot \text{m} (2.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$
 ノーマルパーツの締め付けトルクは車両メーカー発行のサービスマニュアルをご参照ください。
- 走行前に異常箇所が無いが、必ず点検を実施してください。
- 取り付け後、約100km走行したら各部を点検し増し締めをして下さい。その後は500km毎に点検、増し締めのこと。
- 車輛重量の増加と重心位置の移動の為ハンドリングおよびブレーキ性能等が悪化します。これを考慮した運転をしてください。
- 積載上限は1ケースあたり3キログラムです。
- 走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行ってください。

⚠ 注意

「デイトナ商品や車体の損傷を防止」するための事項の表示

- 組み付け作業には専門知識と技術が必要です。信頼できる販売店にご依頼ください。
- 作業が完全に終わるまでエンジン始動、走行は行わないでください。
- ネジロック剤の併用をお勧めします。
- サスペンションボルト着脱時は、スタンド、ジャッキ等で車体を確実に支えて作業してください。
- この商品をつかんで転倒車を引き起こしたり、車体の取り回しをしないで下さい。破損や変形の恐れがあります。

要 点

- 仮組みして位置決めが済んでから本締めしてください。

お願い

- 基本的に表面処理に関するクレームは受け付けておりません。予めご了承ください。
- 内装の袋は焼却してもダイオキシンの発生がないポリエチレンを使用していますが、廃棄の際はかならず地域の条例に従って処分していただくようお願いします。

■取り付け手順■

《サポート左右の取り付け》

1. 純正グラブバーのボルト4本を緩め、後部の2本を取り外します。
2. リヤショック上部の純正ボルト、及び純正ワッシャーを取り外します。
⚠注意 サスペンションボルト着脱時は、スタンド、ジャッキ等で車体を確実に支えて作業してください。
3. ①②サポートを③六角穴付ボタンボルトで仮止めし、リヤショック上部の取り付け穴の位置確認を行います。
4. 穴の位置が合わない場合は、グラブバーの位置をずらし、穴位置を合わせます。穴位置が合ったら、①②サポートを一度取り外し、グラブバー前部の純正ボルト2本を締め付けます。
5. ①サポート右側を③六角穴付ボタンボルト、純正リヤショック上部取り付けボルト、及び純正ワッシャーにて取り付けます。各部、仮締め状態から本締めしてください。
 [締め付けトルク]
 ・グラブバー取り付け部 M8 ボルト… $2.2 \text{ N} \cdot \text{m} (2.2 \text{ kgf} \cdot \text{m})$
 ・純正リヤショック上部取り付けボルト… $2.6 \text{ N} \cdot \text{m} (2.6 \text{ kgf} \cdot \text{m})$
6. ②サポート左側も右側同様に取り付けします。
7. 各部のボルトの締め付け確認を行い、異常が無いければ次の汎用モノロックベースの取り付けを行います。



《汎用モノロックベースの取り付け》

》組み付けおよび商品内容はモノロックケース付属の説明書を必ずご参照下さい《

※モノロックベースの取り付けは、モノロックケース付属の部品を使用します。モノロックケース付属の説明書も合わせてご参照ください。

1. ストップランプ付ケースの場合はベース側から出ている配線を車体側ストップランプの配線に接続します。
 配線色：(+)プラス側…緑色/黄色 (−)マイナス側…緑色
 ※ケースのストップが電球の場合極性(プラス・マイナス)は関係ありませんが、LEDのストップランプの場合は極性が違っていると点灯しません。点灯しない場合は配線を逆につないでください。
 ※モノロックケース付属の説明書をご参照ください。
2. 取り付け詳細図を参照し、六角穴付ボルト、平ワッシャー、スクエアワッシャー、ロックナットで取り付けます。
 ※①②サポートの前部4箇所穴に取り付けします。
2. モノロックケース付属の説明書を参照し、各部品を取り付けます。
3. 各部のボルトの締め付け確認を行い、異常が無いければ作業は完了です。

《モノロックケースの取り付け》

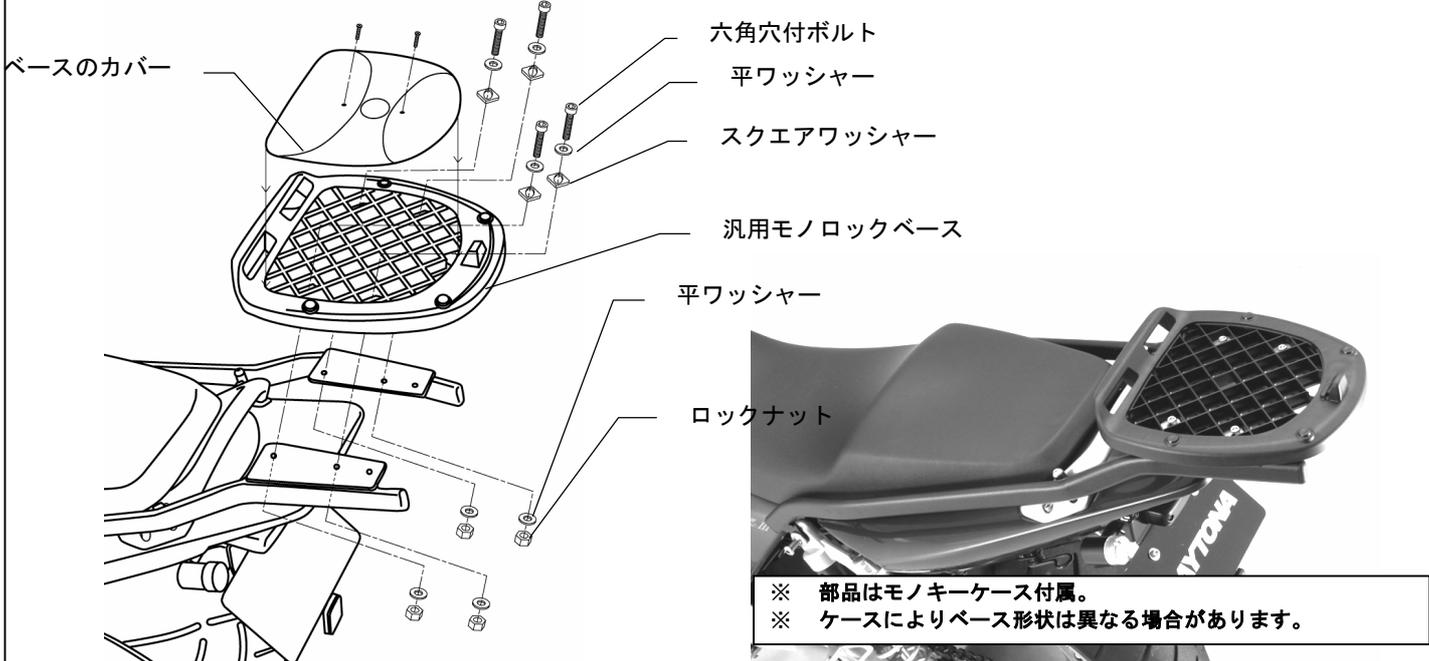
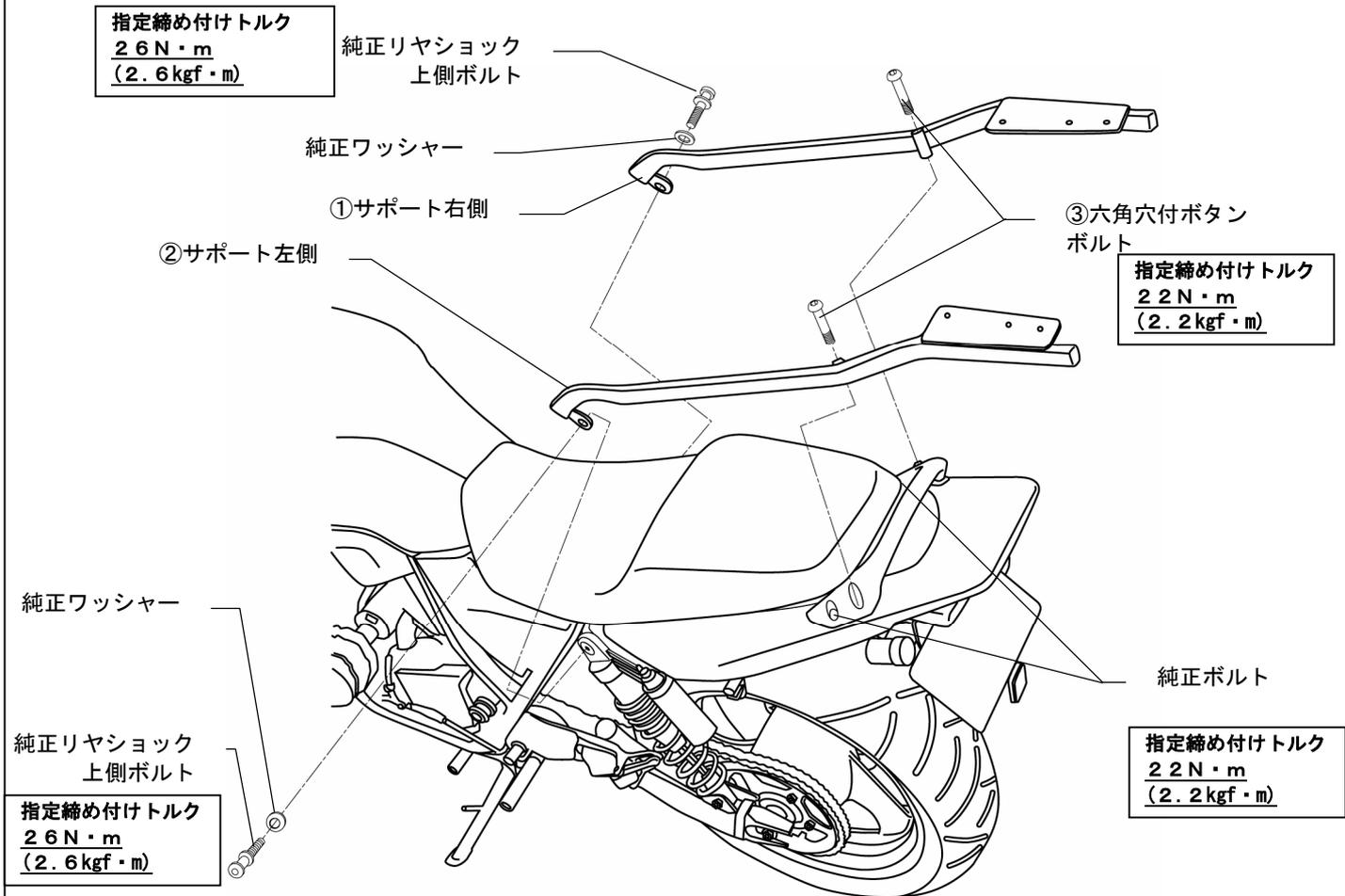
》組み付けおよび商品内容はモノロックケース付属の説明書を必ずご参照下さい《

1. モノロックケース付属の説明書に従い、ケースを取り付けます。
2. ケースが確実に取り付けられていることを確認し、作業は完了です。

⚠警告

- ・走行前に異常箇所が無いが、必ず点検を実施してください。
- ・走行中に異常が発生した場合は、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常箇所の点検を行ってください。
- ・取り付けしたボルト・スクリュー・ナットは、取付後100kmほど走行した時点で、必ずトルクレンチを使って規定トルクで増し締めをしてください。緩んだまま走行を続けると事故につながる恐れがあります。その後は約500km毎に必ず点検し、緩んだ箇所があれば同様の増し締めを行ってください。

■取り付け詳細図■



※ この説明書に記載されたすべての警告や注意、要点ならびにお願いなどを無視して発生したいかなる不具合に対しても株式会社デイトナおよびイタリアGIVI社は一切の責任を負いません。

JASDAQ上場企業 証券コード7228

株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮4805 *この用紙は再生紙を使用しています

本書の記載内容の一部または全部を無断転載することを禁ず。デイトナ商品についてのご質問、ご意見は、0120-60-4955まで。

営業時間 平日 午前9:00~午後6:00

URL総合 <http://www.daytona.co.jp> GIVI専用 <http://www.givi-jp.com>